



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 ロンシール工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4224 URL <http://www.lonseal.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)門脇 進
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)江口 幸治 (TEL) (029)832-8805
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,561	3.7	109	△20.6	130	△7.7	69	△3.7
25年3月期第1四半期	4,398	16.7	138	—	141	—	72	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 115百万円(22.4%) 25年3月期第1四半期 94百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.45	—
25年3月期第1四半期	1.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	18,881	9,359	49.5
25年3月期	19,198	9,244	48.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 9,348百万円 25年3月期 9,234百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成26年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定です。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,300	2.8	250	△27.9	250	△28.9	140	△26.3	2.90
通期	20,000	4.2	850	7.0	870	4.6	530	△3.6	10.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページの「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	48,253,094株	25年3月期	48,253,094株
26年3月期1Q	326,091株	25年3月期	325,449株
26年3月期1Q	47,927,217株	25年3月期1Q	47,951,184株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	6
	四半期連結包括利益計算書	7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済金融政策への期待感から円安や株高が進行し、輸出関連企業を中心に回復傾向が見られたものの、海外経済の減速懸念や円安による輸入品価格の上昇等により、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

建設業界及び合成樹脂加工品業界におきましては、需要に回復傾向がみられるものの販売競争の激化、原材料価格の値上がり等により引き続き厳しい状況が続いております。

当社グループはこのような状況の下、営業力の強化と積極的な販売活動に努めてまいりました結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、45億61百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

損益面につきましては、当第1四半期連結累計期間においても徹底したコストダウン及び諸経費の削減などの諸施策を実施してまいりましたが、原材料価格の値上がり等により、営業利益は1億9百万円（前年同期比20.6%減）、経常利益は1億30百万円（前年同期比7.7%減）、四半期純利益は69百万円（前年同期比3.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の資産合計は、前連結会計年度より3億16百万円減少し、188億81百万円となりました。その主な原因といたしましては、商品及び製品が2億70百万円増加したものの、現金及び預金が1億56百万円、受取手形及び売掛金が3億51百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債の部では、前連結会計年度より4億32百万円減少し、95億21百万円となりました。その主な原因といたしましては、未払法人税等が1億39百万円、長期借入金が1億36百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産の部では、前連結会計年度より1億15百万円増加し、93億59百万円となりました。その主な原因といたしましては、利益剰余金が69百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却方法については定率法(平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法)を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法へ変更しております。

この変更は、当連結会計年度において予定されている多額の設備投資を契機に、現在使用している生産設備の稼働状況を検討した結果、当該設備は安定的に稼働しており、将来においても安定的稼働が見込まれ、技術的陳腐化のリスクも少ないために、投資の効果は每期均等に生じることが見込まれることから、定額法による減価償却方法を採用する方が事業の実態をより適切に反映することができると判断いたしました。

この変更により、従来償却方法に比べ、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ12百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,596	3,439
受取手形及び売掛金	6,070	5,719
電子記録債権	287	272
商品及び製品	2,274	2,545
仕掛品	108	105
原材料及び貯蔵品	653	656
その他	422	425
貸倒引当金	△11	△10
流動資産合計	13,403	13,154
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,477	9,481
機械装置及び運搬具	9,507	9,514
工具、器具及び備品	3,201	3,217
土地	2,434	2,434
リース資産	171	171
建設仮勘定	11	6
減価償却累計額	△19,739	△19,811
有形固定資産合計	5,064	5,013
無形固定資産		
その他	80	78
無形固定資産合計	80	78
投資その他の資産		
投資有価証券	537	543
その他	262	241
貸倒引当金	△149	△149
投資その他の資産合計	649	634
固定資産合計	5,795	5,726
資産合計	19,198	18,881

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,786	2,629
電子記録債務	407	1,564
短期借入金	2,074	2,054
未払法人税等	234	95
賞与引当金	195	105
その他	1,092	1,042
流動負債合計	7,791	7,492
固定負債		
長期借入金	1,167	1,030
預り保証金	860	876
引当金	107	107
その他	27	15
固定負債合計	2,162	2,029
負債合計	9,954	9,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,007	5,007
資本剰余金	4,120	4,120
利益剰余金	121	191
自己株式	△41	△41
株主資本合計	9,208	9,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146	150
為替換算調整勘定	△121	△80
その他の包括利益累計額合計	25	70
少数株主持分	10	11
純資産合計	9,244	9,359
負債純資産合計	19,198	18,881

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）
売上高	4,398	4,561
売上原価	2,908	3,076
売上総利益	1,490	1,484
販売費及び一般管理費合計	1,352	1,375
営業利益	138	109
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	9
不動産賃貸料	17	15
為替差益	—	3
その他	7	7
営業外収益合計	32	36
営業外費用		
支払利息	14	13
為替差損	10	—
その他	3	2
営業外費用合計	28	15
経常利益	141	130
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	141	130
法人税、住民税及び事業税	50	95
法人税等調整額	18	△34
法人税等合計	68	60
少数株主損益調整前四半期純利益	73	69
少数株主利益	0	0
四半期純利益	72	69

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	73	69
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	3
為替換算調整勘定	23	42
その他の包括利益合計	21	45
四半期包括利益	94	115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93	114
少数株主に係る四半期包括利益	1	1

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。